

会員事業場において年末年始（12月・1月）に発生した死亡災害 － 平成20年以降 －

平成20年以降、年末年始（12月・1月）に発生した死亡災害は、下表のとおり9人が亡くなっています（平成23年以降の死亡災害については、協会ホームページの中の「災害データ検索 version II」から、より詳細な情報を得ることができます。）。

発生日時		発生場所	年齢	雇用形態	職種	事故の型	起因物	概要
平成21年	12月12日(土) 19:51頃	沿岸	77歳	日雇	作業 者	墜落・ 転落	建築物、 構築物	バナナの上屋搬入作業中、ホ イストクレーンで2階に揚げら れたバナナの2段積みを行っ たため固定用ラックの取付け が不十分で、被災者が、作業 場所から移動し、ホイスト物 品揚口から身を持ち出し、1階 のフロアから転落し、6.3m下 のアスファルト地面に墜落した。
平成23年	1月5日(水) 18:40頃	コンテナ 船内	59歳	日雇	作業 者	墜落・ 転落	通路	被災者は船内においてコン テナのツイストロックピンを ロック作業を行っていたと約 5m下の船舶デッキに墜落し た。
平成27年	1月14日(水) 18:00頃	沿岸	31歳	常用	フォ アマン	はさま れ・巻 き込ま れ	移動式 クレー ン	トラッククレーン(TC)で本 船にスクラップを積み込む作 業中、トラック用マーカをTC に積み込むとして被災者が近 づいた際、回転していた上部旋 体のカウンタウェイトとTC 車体の間に頭部をはさまれた。
	1月20日(火) 16:25頃	船倉 内	35歳	常用	運 転者	はさま れ・巻 き込ま れ	整地・ 運搬・ 積み込 み用機 械	船倉内において石炭をブル・ ドーザーにより集める作業中 、1.4mの落差のある箇所を走 行した際に運転席から投げ出 され、自走を続けるブル・ドー ザーを止めようとしてクローラ に巻き込まれた。
平成29年	1月8日(日) 5:00頃	岸壁 沖	39歳	常用	はし け船長	おぼれ	はしけ	被災者一人で港にはしけを入 港させる際、曳航ロープを短く する準備作業のためデッキ上 を移動中、海に転落した。
	1月27日(金) 11:10頃	コンテナ ヤード	47歳	常用	誘導 者	激突 され	クレー ン	コンテナヤードにおいてト ランスファクレーン（吊上げ荷 重51.6t）の走行路内に被災 者が立ち入り、停車中のコン テナを搬用トラック運転手と 話している際、走行してきた 当該クレーンの走行車輪にひ かれた。
平成31年	1月6日(日) 11:14頃	本船 デッキ上	40歳	常用	誘導 補助者	激突 され	クレー ン	ガントリークレーンにより船 内にコンテナを積み込んだ後 、スプレッダーのロックが解 除された状態で巻き上げたた め、吊り上げられたコンテナ が揺れ、被災者に激突した。
	1月17日(木) 3:50頃	石炭 船内	22歳	常用	作業 者	激突 され	整地・ 運搬・ 積み込 み用機 械	船倉で壁の石炭をかき落とし ていた被災者が、後退してき たブル・ドーザーに激突され た。
	1月20日(日) 1:55頃	RO-RO 船内	20歳	常用	誘導 員	はさま れ・巻 き込ま れ	トラッ ク	RO-RO内航本船において、ト レーラーを誘導（後方）してい たところ、当該トレーラーの荷 と被災者の後部に設置してい たコンテナとの間にはさまれ た。

令和7年に発生した死亡災害

発生日時	発生場所	年齢	雇用形態	職種	事故の型	起因物	概要
1月18日(土) 8:45頃	船倉内	43歳	常用	手元作業者	はさまれ・巻き込まれ	移動式クレーン	本船舶から粉状の石こうを降ろす作業中、船外の移動式クレーンでついで船倉内の石こうをバケツに詰め、船倉内を揺るがす作業をしていたところ、被災者が船倉壁面にはさまれた。
6月17日(火) 15:30～17:30	岸壁沖	44歳	常用	はしけ船長	おぼれ	はしけ	はしけ係留後、待機していたはしけ船長が行方不明となり、捜索したところ、海中に沈んでいる状態で発見された。
7月15日(火) 14:00頃	船倉内	73歳	常用	船内荷役作業主任者	激突され	移動式クレーン	本船舶船倉内で、移動式クレーンを用いてフレコンバックの荷降ろし作業の作業指揮をしていた被災者が、荷の巻き上げ合図を出した後に、船倉のフレコンバックの隙間に落下し、頭部から血を流している状態で発見された。
9月11日(木) 15:30頃	コンテナヤード	41歳	常用	運転者	飛来、落下	荷姿のもの	突発的な強風によりコンテナヤードに5段積みされていた空のコンテナ6個が崩落し、うち1個が近くのアイドリフターのヘッドガードの上に落ち、運転席にいた被災者が死亡した。
9月12日(金) 10:00頃	荷捌き場	18歳	常用	船内作業者	はさまれ・巻き込まれ	フォークリフト	被災者がフォークリフトに同乗して移動中、フォークが角材積みパレットに正対する直前、被災者が右旋回するフォークリフトの左方に位置していてフォークリフトと接触し、左後輪でひかれた。
9月26日(金) 18:45頃	荷捌き場	33歳	常用	作業員	はさまれ・巻き込まれ	フォークリフト	被災者は、荷捌き場において、伝票をトラック運転手に渡す際、後進してきたフォークリフトにひかれた。
10月22日(水) 15:05頃	岸壁付近	36歳	常用	副合図者兼スタッフ	はさまれ・巻き込まれ	荷姿のもの	フォークリフトでH型鋼をトレフラー台車に積み込む作業中、フォークリフト運転者は、台車に積み込まれたH型鋼4本のうち手前2本の手直しのためリフトを前進させようとフォークをチルトした際、爪先側のH型鋼1本が奥側へ転倒し、奥の2本に接触してH型鋼3本が荷台上から落下、退避していた被災者が巻き込まれた。

令和7年に発生した*重大災害

*同一原因により一時に3人以上の労働者の死傷者が発生した災害

発生日時	発生場所	事故の型	起因物	概要
5月31日(土) 6:45頃	送迎ボート内	激突	その他の乗物	作業員21名が送迎用ボートに乗船し、対岸にある作業現場へ作業応援のため、岸壁を出航して間もなく、応援に予定でない作業員が乗船していることがわかり、岸壁に引き返すことになったが、岸壁に着岸する際、ボートのエンジンが停止したことから減速できず、岸壁に設置されている梯子にボートが衝突、その衝撃により乗船していた作業員21名とも被災した。